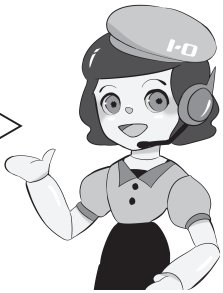


困ったときには

AIロボットあなたがチャットでご質問にお答えします。お気軽にご利用ください。


<https://www.iodata.jp/support/qa/lcd/>



音がでない

- 本製品の音量を確認してください。
- パソコン / 映像機器側の音量を確認してください。
- ヘッドホンをつないでいる場合、本製品のスピーカーから音は出ません。
- DisplayPort や HDMI でパソコンとつないでいる場合
Windows
 - ① 通知領域のスピーカーアイコンを右クリック
 - ② [再生デバイス] をクリック
 - ③ 本製品を選び、[規定値に設定] をクリックmacOS
 - ① システム環境設定の[サウンド]をクリック
 - ② [出力] タブをクリック
 - ③ 本製品を選ぶ
- アナログ RGB でパソコンとつないでいる場合
パソコンとオーディオケーブルでつないでください。

リフレッシュレートの設定について

お使いの機器が対応しているリフレッシュレートを確認し、機器 (OS) 上の設定を変更してください。本製品の最大リフレッシュレートについては、【つなぐ】の1にある【映像入力端子と解像度】をご覧ください。

※お使いの機器のグラフィック機能によっては、本製品の最大周波数を選べないことがあります。

※詳しくは、お使いの機器のグラフィック機能に関する取扱説明書をご覧ください。

ドット抜けがある (赤や緑などの動かない点がある)

液晶パネルが 0.001%未満の画素欠けや輝点を持つことによるもので故障ではありません。

修理交換対象になりませんので、ご了承ください。

電源ランプを確認する

電源ランプ

消灯 オレンジ 青

電源ランプを押す

電源ランプを押す

電源ランプが消灯のままなら、修理をご依頼ください

※メインメニューの [本体動作] → [電源ランプ] で、電源ランプを光らないように設定していないかご注意ください。

接続を確認する

1 パソコン / 映像機器と本製品の間のケーブルを、奥までしっかりと差し込み直す

奥まで差し込む

2 入力切替で、映像を表示する入力端子名を選ぶ

ノートパソコンの場合

ノートパソコンの取扱説明書で「外部モニターへ出力する設定」をご確認ください。

数分待っても改善しないなら…

シンク設定を変更する

[シンク設定] を変更してください。

※画面に [シンク設定] が表示されていない場合は、次に進んでください。

改善しないなら…

パソコン / 映像機器を再起動する

改善しないなら…

サポートセンターにお問い合わせください

画面の色がおかしい
全体に黄色や青がかっている

ケーブルを確認する

パソコン / 映像機器と本製品の間のケーブルが抜けかかっているおそれがあります。

ケーブルを奥までしっかりと差し込み直してください。

改善しないなら…

本製品をリセットする

メインメニューの [メニュー表示] → [リセット] をお試しください。

改善しないなら…

サポートセンターにお問い合わせください

縦長 / 横長になる
ぼやける

解像度を設定する

1 デスクトップを右クリック

2 [ディスプレイ設定] をクリック

※Windows 8 では、[画面の解像度] をクリック後手順3へ

[ディスプレイの詳細設定] をクリック

3 ディスプレイのカスタマイズ

1 1920×1080 に設定

2 [適用 (OK)] をクリック

画面例 : Windows 10

アフターサービス

重要

- 本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。
- 個人情報 は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー (<https://www.iodata.jp/privacy.htm>) に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

お問い合わせ方法

よくあるご質問、マニュアル、最新ソフトウェア


<https://www.iodata.jp/lib/>

電話でのお問い合わせ

050-3116-3019

受付 9:00~17:00 月~日曜日 (年末年始・夏期休業期間をのぞく)

※お問い合わせいただく際は、商品の型番をご用意ください。

メールでのお問い合わせ


<https://contact.iodata.jp/sp/inquiry/display>

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定 (以下「本保証規定」といいます。) に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品 (以下「本製品」といいます。) の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容

取扱説明書 (本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。) 等に示した正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたリシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ日より5年間 (ただし、本製品の使用時間が30,000時間を超えないこと) 無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外

以下の場合には保証の対象とはなりません。

- 1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
- 2) 中古品でご購入された場合
- 3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事象による故障もしくは損傷の場合
- 4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等が原因として不適切なため生じた故障もしくは損傷の場合
- 5) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
- 6) 取扱説明書等に記載の使用法または注意事項等に反するお取り扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
- 7) 合理的な使用法に反するお取り扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
- 8) 弊社以外で改造、調整、部品交換等を行った場合
- 9) 弊社が寿命に達したと判断した場合
- 10) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
- 11) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

修理の流れ

保証期間 5年間

① 修理申込 (申込番号発行)

② 修理センターに送付

③ 検査

④ 有償時のみ見積連絡

⑤ 修理

⑥ 修理品返送

① Webで修理申込

【重要】修理申込をおこなうと、申込番号が発行されます。


<https://www.iodata.jp/support/after/repair/>

※Webページから修理申込がおこなえない場合は、申込番号の代わりに [名前・住所・TEL (FAX)・E-Mail・症状] を書いたメモを商品に同梱してお送りください。

② 修理センターに送付

☐ 商品一式

☐ 申込番号を書いたメモ (Web申込時に発行された番号)

☐ リシートや納品書など、購入日を示すもの

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
(株)アイ・オー・データ機器 修理センター宛
TEL 076-260-3617

※紛失をさけるため宅配便でお送りください。
※送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担です。
※厳重に梱包してください。弊社到着までに破損すると有料修理となる場合があります。
※液晶ディスプレイ製品の場合、パネル部分を持つとパネル内部が破損します。取扱いは、充分注意してください。
※修理の進捗状況は上記Webページでご確認いただけます。 (申込番号で検索)

液晶ディスプレイの回収・リサイクル

弊社では製品のリサイクルの容易さや電力消費の抑制など環境負荷を軽減する製品開発を進めています。

液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルにご協力をお願いいたします。

法人のお客様は

弊社では、法人のお客様がご不要になった弊社製液晶ディスプレイの回収・リサイクルのご案内や料金のお見積もりをおこなっております。

詳細は、下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口

https://www.iodata.jp/recycle_h/

ご家庭でお使いのお客様は

弊社では「資源有効利用促進法」にもとづき、ご家庭で排出される弊社製液晶ディスプレイのリサイクルを実施しています。

回収された液晶ディスプレイは、新たな資源として生まれ変わります。

この取り組みを通じて、弊社はユーザーの皆様とともに地球環境保全の活動を進めてまいります。

弊社が無料で回収・再資源化いたします。

お申し込みについては、下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口

https://www.iodata.jp/recycle_k/

VCCI 規格について

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

J-Moss について

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法 (JIS C 0950)」、「電気・電子機器の特定の化学物質に関するグリーンマーク・ガイドライン」に基づきグリーンマークを表示しています。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。

<https://www.iodata.jp/jmoss/>

【ユーザー登録はこちら】…<https://loportal.iodata.jp/>

ユーザー登録にはシリアル番号 (S/N) が必要となりますので、メモしておいてください。シリアル番号 (S/N) は本製品貼付のシールに印字されている 12 桁の英数字です。

(例: ABC1234567ZX)

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。

2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んだ使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。

3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。 (This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)

4) 本製品を使用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【商標について】

●記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

●HDMI、HDMI のロゴ、High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

【商品アンケートはこちら】

お気づきの点がございましたらアンケートにご協力願います。

